

共同利用外来の MRI 検査を受ける方への注意事項

MRI 検査とは？

MRI（Magnetic Resonance Imaging）検査は強力な磁石と電波を利用して身体の断面や血管を撮影する検査です。



《注意事項》

以下の場合には原則 MRI 検査ができません。

- ・心臓ペースメーカーや植え込み型除細動器を使用している方
- ・神経刺激装置を使用している方
- ・人工内耳を使用している方
- ・MRI（3T）に対応していない体内金属がある方
- ・妊娠初期（14 週未満）の方
- ・刺青（イレズミ）のある方



ヘアファンデーション（増毛パウダー）・ピップエレキバン・湿布は当日つけてこないで下さい。

また造影検査においては喘息のある方、腎機能の悪い方などは医師の判断により検査ができない場合があります。

MRI 検査中の注意事項について

検査の時間は 20 分～1 時間です。

検査中はできる限り体を動かさないで下さい。

検査中は工事現場のような大きな音（カンカンという音などが）がします。

検査中に気分が悪くなった場合には緊急ブザーを握ってください。



お着替えについて

検査は検査着に必ず着替えていただきます。着替えやすい服装でいらしてください。

当日お持ちいただくもの

- 紹介状（原本） ■マイナンバーカード（保険証）・公費受給証など
- 足柄上病院診察券（お持ちの方のみ） ■MRI 検査問診票
- MRI 用造影剤使用の説明書（造影の方のみ） ■同意書（造影の方のみ）

飲食について

	腹部検査・造影検査の方	腹部検査・造影検査以外の方
食べ物	検査当日の朝食は抜いて下さい	制限はありません
飲み物	水とお茶のみ可	制限はありません
薬	制限はありません	制限はありません

※糖尿病の方は、当日のお食事・お薬については主治医にご相談ください。

ご都合により予約の変更・キャンセルをされる場合は予約をお取りになった医療機関へ御連絡下さい。

その他不明な点がございましたら、下記にご連絡下さい。

MRI検査を受ける方へ 事前チェックシート 詳細

MRI検査は強力な磁場と電波を用いて人体の内部構造を画像化する検査です

安全に検査を受けていただくために以下を必ずお読みください

当日確認しますので、該当する場合はご対応をお願いします

当院は磁場の強さが強い3テスラMRI装置1台のみで運用しています

他院で検査可能だった場合でも、検査をお断りする場合がございますがご了承ください

- ・かつら、ウィッグ、ヘアエクステンション

危険性：製品の破損 MRI装置への吸着と故障

原因：髪や頭皮と固定するために金属の部品があるため

検査時の対応：外します

- ・カラーコンタクトレンズ、サークルレンズ、コンタクトレンズ（ふつうのタイプ）

危険性：発熱 角膜損傷の恐れ 紛失

原因：カラーコンタクトレンズ、サークルレンズは着色部に酸化鉄などが使用されているため
コンタクトレンズ（ふつうのタイプ）は紛失の際回収できないため

検査時の対応：眼鏡で来院されるか外します

（検査前に外す場合はご自身でケースをお持ちください）

- ・ネイル(ジェル、アート、マグネット、アクリル等)、マニキュア、つけ爪

危険性：発熱 爪の変色 MRI装置への吸着と故障

原因：着色成分や装飾に鉄粉などの金属成分が含まれるため

検査時の対応：事前に外してお越してください

- ・染色されたTシャツ

危険性：発熱 MRI装置への吸着と故障

原因：染色剤の成分に金属が使用されているため

検査時の対応：検査着に着替える際に脱いでください

- ・吸湿発熱下着(ヒートテック等)、リカバリーウェア、矯正下着、金属糸を使用した下着

危険性：発熱 発熱の促進

原因：吸湿発熱下着 検査中に発生する熱により汗をかき、この汗を吸湿し発熱するため
リカバリーウェア、矯正下着、金属糸を使用した下着 金属成分が含まれるため

検査時の対応：検査着に着替える際に脱いでください

- ・ヘアファンデーション、増毛スプレー、増毛剤

危険性：発熱 MRI装置への吸着と故障

原因：酸化鉄やカーボンなどが使用されているため

検査時の対応：使用しないまたは完全に落としてください

- ・アイシャドウ、マスカラ、つけまつげ、ファンデーション、金属イオン類を含んだ化粧品

危険性：発熱 MRI装置への吸着と故障

原因：成分に酸化鉄、酸化亜鉛、酸化チタンなどが使用されているため

検査時の対応：使用しないまたは完全に落としてください

- ・UVケア(日焼け止め)商品(クリーム、スプレー、パウダーを含む)

危険性：発熱

原因：紫外線散乱剤として酸化チタンや酸化亜鉛が含まれているため

検査時の対応：使用しないまたは完全に落としてください

- ・デオドラント、制汗剤

危険性：発熱

原因：成分に酸化亜鉛、銀が使用されているため

検査時の対応：使用しないまたは完全に落としてください

- ・温熱、温感クリーム

危険性：発熱

原因：マグネシウムなどの金属が使用されているため

検査時の対応：使用しないまたは完全に落としてください

- ・持続血糖測定器（リブレなど）、心電計(植え込み型(ICM)、貼付型等)、巻き爪矯正具

危険性：器具の故障や変形 MRI装置への吸着と故障

原因：強力な磁場と電波の影響を受けるため

検査時の対応：事前に装着した医療機関等にMRI検査時の対応をご確認ください

- ・貼付剤や外用薬(特に金属成分が含まれているもの)、金属含有のガーゼ（ドレッシング材）

危険性：発熱 薬の効能が変化

原因：銀や亜鉛などが使用されているため

検査時の対応：外してもらいますが、事前に処方された医療機関等に外した際の対応をご確認ください
(再度貼って使用してよいか、新品のものに貼り替えるなど)